



2026年10月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 高 島 屋
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 村 田 善 郎
(コード：8233 東証プライム市場)
問 合 せ 先 広 報 ・ I R 室 長 大 江 真 理 子
(TEL 03-3211-4111)

剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年10月15日開催の取締役会において、2026年8月31日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および2027年2月期の期末配当予想の修正について、下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の決定の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2026年4月14日公表)	前期実績 (2026年2月期中間配当)
基 準 日	2026年8月31日	同左	2025年8月31日
1株当たり配当金	22円00銭	20円00銭	17円00銭
配当金総額	6,446百万円	—	5,088百万円
効力発生日	2026年11月24日	—	2025年11月25日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正の内容

	1株あたり配当金（円）		
基準日	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	20円00銭	20円00銭	40円00銭
今回修正予想		22円00銭	44円00銭
当期実績	22円00銭		
前期実績	17円00銭	17円00銭	34円00銭

3. 理由

当社は、業績や経営環境を総合的に勘案のうえ、株主の皆様への利益還元の充実を図るため、累進配当を配当政策の基本方針としております。

この方針のもと、2027年2月期の中間配当につきましては、直近の配当予想から1株当たり2円増額し、22円とすることを決定いたしました。また、期末配当予想につきましても、1株当たり2円増額し、22円とすることといたしました。これにより年間配当予想は44円となり、前回予想から4円の増配見込みとなります。

なお、今後の配当政策等におきましては、本日公表いたしました「2027年2月期（2026年度）第2四半期（中間期）決算説明会資料」をあわせてご覧ください。

※<https://www.takashimaya.co.jp/base/corp/topics/261015c.pdf>

以 上